

第六十五回帝國議會
衆議院

健康保險法中改正法律案外一件委員會會議錄（速記）第六回

會議

昭和九年三月二日（金曜日）午後一時五十分
開議

出席委員左ノ如シ

委員長 守屋 榮夫君

理事岡田喜久治君

川手 甫雄君

松尾 孝之君

山田 佐一君

久山 知之君

武知 勇記君

出席政府委員左ノ如シ

内務省衛生局長

社會局長官

社會局部長

社會局部長

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

簡易保險局書記官

生田 武夫君

健康保險法中改正法律案（政府提出）

廢兵院法中改正法律案（政府提出）

○守屋委員長 會議ヲ開キマス——益谷君

○益谷委員 我ハ極ク簡單ニ衛生局長ニ一

點御伺致シタイノデアリマス、昨日ノ清水

竝ニ武知委員ノ御質問ニ對スル御答辯ニ關

聯致シテ居リマス、即チ本法ヲ審議致シマ

スルニ、本法ノ最モ重要ナル醫療給付ニ關

係ガアル、御承知ノ如ク藥劑師法附則第三

項ニ、醫師ガ調劑ヲ爲スコトヲ許サレテ居

ル「藥劑師ニ非サレハ販賣又ハ授與ノ目的

ヲ以テ調劑ヲ爲スコトヲ得ス」ト云フ、此

藥劑師法第五條ニ對スル附則デアリマス、

昨日ノ御答辯ニ依リマスルト、書生ダトカ

或ハ女中デアルト云フヤウナ者ガ、醫師ノ

指揮監督ノ下ニ手足トナッテ調劑ヲスル場

合ハ差支ナイ、指揮監督ノ下ニ手足トナル

ト云フコトガ、私ニハハッキリ分ラナイ、手

足トナッテ此藥品ヲ下ロシテ來イトカ、或ハ

之ヲ攪拌シロトカ云フコトハ、是ハ全ク手

足デアル、指揮監督ノ下ニト云フ御言葉ヲ

聞キマスルト、指揮監督ノ下ニヤッテ居ル

場合ハ差支ナイト云フヤウニモ受取レルノ

デアリマス、指揮監督即手足ト云フヤウニ

モ受取レル、單純ニ醫師ノ手足トナッテヤッ

タ場合ニハ差支ナイト云フ趣旨デアルカ、

或ハ又指揮監督ガアレバ調劑ヲシテモ宜シ

イト云フコトカ、其點ハハッキリ致サナイ、是ハ

最モ重要ナ點デアラウト考ヘマス、御承知

ノ如ク、今日ハ此藥品ト申シマスルモノ

ガ、餘程發達致シテ來テ居ル、十分ニ此藥

品ニ對スル知識ガナケレバ危險デアリマ

ス、ソレデ法律ハ特ニ醫師ニ限り許シテ居

ル、私ハ嚴重ニ解釋スベキ規則デアラウト

信ジテ居リマス、モウ一度明快ニ御答辯ヲ

願ヒタイノデアリマス

○大島政府委員 洵ニ御尤ナ御質問デア

ト思ヒマスガ、私が申シマシタノハ、指揮

監督ノ下ニ其手足トナッテ居ル者デアリマ

付託議案

健康保險法中改正法律案（政府提出）

廢兵院法中改正法律案（政府提出）

衛生組合法案（中井一夫君外五名提出）

傳染病豫防法中改正法律案（中井一夫君外五名提出）

衛生組合法案（野田文一郎君提出）

傳染病豫防法中改正法律案（野田文一郎君提出）

衛生組合法案（福田關次郎君外二名提出）

傳染病豫防法中改正法律案（福田關次郎君外二名提出）

民族優生保護法案（荒川五郎君外一名提出）

シテ、今仰セノ如ク手足トナッテト云フ意

味ヲ、強メル意味ニ於テ指揮監督ト云フコ

トヲ申シタノデアリマシテ、御話ノ如ク嚴

重ニ是ハ解スベキデアルト云フ風ニ解シテ

居リマス

○益谷委員 サウ致シマスルト、指揮監督

ト云フノハ、手足ト云フ意味ヲ強メル爲ニ

申サレタ、手足トナッテヤッタ場合ニハ、私

共モ差支ナイト存ズルノデアリマス、併ナ

ガラ今日ハ所謂全ク手足トナッテ調劑ヲ致

スト云フコトヨリハ、寧ロ吾々ノ常識ニ於

テ、普通ノ醫師ノ宅ニ於テハ、或ハ指揮監

督ガアルカモ圖ラレマセヌカ、殆ド手足ト

ナラナイデ調劑ヲシテ居ル實例ガ往々ア

ル、多クノ醫家ニ於テハ左様ニヤッテ居ル

ト云フノガ吾々ノ常識デアリマス、是ハ餘

程國民保健ノ上ニ危險ナ事ダラウト存ズル

ノデアリマス、法律制定ノ目的ニモ副ハナ

イ、此點ニ付テハ内務省當局ニ於カレテ

ハ、嚴重ニ監督ヲ致スト云フ御答辯デアリ

マス、而シテ他ノ委員ノ質問ニ依リマスルト、此點ニ違反ト申シマスルカ、違背ト申シマスルカノ事件ハ耳ニシナイ、報告ニ接シナイト云フ御答辯ノヤウデアリマス、サウ致シマス、私共ノ常識デハ、多クノ醫師ニハ遺憾ナガラ此違反行為ガアルト存ズルノデアリマス、然ルニソレニ對スル違反事項ト云フモノハ今日迄餘リ耳ニシナイ、報告ニ接シナイト仰セニナルノハ、此點ノ監督ガ或ハ不十分デナイカ、行届カナインデアラウカト考ヘラレルノデアリマス、之ニ付テ内務當局ハ如何ナル方法ノ監督ヲ行ウテ居ラレルカ、現在ノ藥劑師法違反ニ對スル監督ノ狀態ヲ御説明アランコトヲ望ミマス

○大島政府委員 只今ニ於キマシテハ、御承知ノ通り藥品ノ巡視ヲ地方廳ガヤッテ居ルノデアリマスガ、サウ云フ場合ニ、只今ノヤウナ問題ニ付テモ、出來ルダケ監督ヲシテ居ルヤウナ次第デアリマス

○益谷委員 藥品ノ巡視ヲ致ス際ニ監督ヲ致スト云フコトモ、監督ノ一方法デアアルコトヲ認メマス、併ナガラ政府ハ、モウ少シ此法ヲ嚴守致シテ、藥品ノ巡視ノミニ依ッテ監督ヲスルト云フヤウナコトヲ爲サラナイデ、他ノ方法ヲ講ゼラレテ、十分ニ監督セラレル御意思ガアリマスカドウカ、實ハ

法律ガアルカラ、其法律ヲ履行シナケレバイカスト云フ、簡單ナ問題デナイト思ヒマス、獨リ藥劑師ニハ氣ノ毒ダカラト云フヤウナ、左様ニ簡單ナ感情的、或ハ一方ニ加擔スルト云フヤウナ、サウ云フモノデヤナカラウト思フ、モウ少シ嚴重ニ監督方法ヲ講ゼラレンコトヲ切望致シテ置キマス

○武知委員 關聯シテ一寸……昨日局長ノ御答辯ガアリマシテ、大體醫師ノ監督下ニ於テ調劑スルコトハ差支ナイヤウナ御話デアリマシタガ、事重大デアリマスルカラ、私ハ此場合明確ニ、如何ナル場合ハ差支ガアリ、如何ナル場合ハ差支ナイト云フコトヲ、一二ノ具體的事實ニ付テ政府ノ御所見ヲ伺ッテ置キタイノデアリマス、清水君ノ御質問ト重複致シマスガ、明確ニスル爲ニ多少重複スル點ハ御許シテ願ヒマス、第一ハ、醫者ガ患者ヲ廻診致シマシテ、各其往診先ヨリ處方箋ヲ認メテ之ヲ患者ニ渡シマシテ、醫師ノ所ニ藥ヲ貰ヒニ參リマス、隨テ醫師ハ尙ホ廻診中デ不在デアリマス、此場合ハ無論醫師ノ家人、又ハ看護婦、書生等ノ手ニ依ッテ調劑授與セラレルノデアリマスルガ、斯ノ如キコトハ明ニ法令違反デアルト私ハ信ジマスルガ、政府ノ御所見如何デゴザイマスカ

○大島政府委員 御意見ノ通りニ考ヘマス

○武知委員 御明答ヲ得テ満足デアリマス、然ラバ斯様ナ事實ガ到ル處ニ白書公々然ト行ハレツ、アル事實ヲ御認メニナリマスカドウカ、之ヲ承リマス

○大島政府委員 サウ云フ事實ヲ私共トシテ認メテ居リマセヌ

○武知委員 大島衛生局長ハ眼ガ有ッテ、眼ノ無イ人デス、一ツ衆議院ノ醫務室ニ行ッテ御覽ナサイ、一寸今行ッテ御覽ナサイ、確ニ醫者ハ片一方ノ衝立ノ蔭ニ居ッテ、書イタ處方箋デ看護婦ガ調劑シテ呉レマス、論ヨリ證據、一寸行ッテイラシヤレバ分ル、苟モ責任ノ衝ニ在ル局長ガ、此公々然ト行ハレツ、アル、日々幾千、幾萬ノ多キ、此違反行為ヲ知ラヌトハドウ云フ譯デス、知ッテ居ルト言ウテ貰ヒタイデスガ、知りマセヌカ、良心ノ命ズル儘ニ率直ナ御答ヲ要求シマス

○大島政府委員 私ハ斯ノ如キ事實ヲ認メナイト云フコトヲ申シマシタノハ、ソレハ多クノ醫者デアリマスカラ、其醫者ノ中ニ、全然一人モサウ云フコトガナイト云フヤウナコトヲ申シタノデヤナイノデアリマス、御質問ノ趣旨ガ能ク分リマセヌデシタ

ケレドモ、サウ云フヤウナ事情ガ到ル處普通ニ行ハレテ居ルガ、サウ云フコトヲ認メルカドウカト云フ御質問ノヤウニ解シタラヌノデアリマス

○武知委員 社會通念ニ基キマシテ、今ノヤウナ當局トシテノ御答辯ハ、之ヲ諒トシナケレバナラヌト思ヒマス、併ナガラ事實ハ、一人ヤ二人ノ不心得ナ者ガアッテ仰シヤルガ、一人ヤ二人ノ心得ノ良イ醫者ハアリマスルガ、他ノ餘ノ者ハ、悉クト申シテモ宜イ程、現實ニ看護婦、書生等ニ調劑セシメテ居ルノデアリマス、此事實ヲ局長ハ御知リニナリマセヌカ、若シアリマシテ告發等ノ手續ヲ執ッテ場合ニハ、罪トナルベキ行為デアルト認メマシテ差支ゴザイマセヌカ、前ニ違反ニナルト仰セニナッタノデアリマスカラ……

○大島政府委員 只今御話ノ如キ問題ハ、甚ダ何デアリマスガ、具體的ニ斯ウ云フ例ハドウカト云フヤウニ御尋ニナリマシテモ、事實其時ノ場合ヲ具體的ニ能ク調べテ見マセヌト、簡單ニ御答スルコトハ輕率デナイカト思ヒマス、事實其場合ニ付キマシテ、ソレガ實際醫師ノ指揮監督ノ下デ、而モ全ク機械的ノ勞働ニ服シテ看護婦等ガ

ヤッタト云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、是ハ何等法ニ違反スルモノデナイト考ヘマスガ、サウデナイト場合ハ、ソレハ法ニ反スルモノデアルト考ヘマス、ソレハ甚ダ遺憾デアリマスガ、具體的ノ場合ヲ捉ヘテ能ク考ヘマセヌト云フト、此席デ簡單ニ、斯ウ云フ場合ハドウデアルト云フ風ナ御答ガ出來ヌコトヲ、甚ダ遺憾ニ存ズル次第デアリマス

○武知委員 只今ノ御答辯ニ依ッテ、政府當局ノ認識ガ更ニ昨日變リノナイ、明確ナモノデアルコトヲ私ハ認メマシタカラ、只今ノ質問ハ打切りマセウ、ソコデ依然トシテ局長ハ同様ニ、醫師ノ監督下ニ於テ機械的ニ調劑スルト云フコトハ差支ナイト云フコトデアル、同時ニ藥劑師ガ手代リトシテ置イタ者ガ調劑スルトハ差支ナイト云フ御見解デアリマスカラ、其他ノ事柄ハ違反デアルト認メマス、ソコデ私ハ昨日申上ゲマシタ通りニ、醫師ノ監督下ニアッテ機械的ニ調劑スルトコトヲモ、是ハ間違ッタコトデアルト云フ考ヲ有ッテ居ルノデアリマス、藥劑師法ノ第一條ニハ「藥劑師トハ醫師、齒科醫師又ハ獸醫ノ處方箋ニ依リ調劑ヲ爲ス者ヲ謂フ」サウシテ第五條ニハ業務ノ規定ヲ明カニシテ「藥劑師ニ非サレハ販賣又ハ

授與ノ目的ヲ以テ調劑ヲ爲スコトヲ得ス」

斯ウゴザイマス、所ガ藥劑師ニ非ザル者デモ、其監督下ニ於テ調劑ヲスルトハ差支ナイト云フ御見解ノヤウデアリマス、從前政府ノ答辯ハ、アナタノ今ノ御答辯トハ違ッテ居ルヤウデアリマス、是ハ御調ヲ願ヒマシテ篤ト御研究ヲ煩シタイノデアリマス、若シ日本ノ法律ハ儼トシテ、藥劑師デナケレバ調劑スルトガ出來ヌノヲ、醫師ハ其診療スル患者ニ限リ調劑スルトヲ特ニ認メラレテ居ルノデアリマスガ、醫師或ハ藥劑師ノ監督下デ看護婦ヤ家人ガ調劑スルトコトハ差支ナイト云フコトニナリマスレバ、私ハ法律ノ根本ニ疑義ヲ生ズル、具體的事實ヲ先程御話致シマシタガ、サウ云フ監督下以外ノ事實ノミニ吾々ハ日常接シテ居ルノデアリマス、然ラバ悉ク是等ハ法律違反デゴザイマスガ、アナタノ仰シヤルコトモ、私ハ日本ノ藥劑師法ノ根本義ヲ覆サヤウナ考ヲ有ッテ居ラレルヤウニ思フ、ソコデ委員長ガ御許シ下サイマスレバ、此際法制局長官ノ御出席ヲ願ヒマシテ、此重大ナル法案ノ疑義ヲ明カニシタイト思ヒマスガ如何デゴザイマスカ

○守屋委員長 ソレハ委員長トシテハ、可ナリ審議モモウ進ンデ來マシタシ、直接之

ニ關係ノナイ事ノヤウデスカラ、適當ノ機會ニヤッテ戴イタラドウデスカ

○武知委員 實ハ私ハ重大ナ問題ト思フノデスガ……

○守屋委員長 サウスルト餘リ廣クナリ過ギマスカラ——一寸速記ヲ止メテ

〔速記中止〕

○守屋委員長 次ハ野方君デスガ、御ヤリニナリマスカ

○野方委員 ソレデハ一寸ヤラセテ戴キマス、此改正案ニ付キマシテハ、色々議論ガアリマシタガ、要スルニ社會衛生ノ中デ一番必要デアッテ、特ニ立派ナル成績ヲ擧ゲツツアルト私ハ信ジテ居リマスガ故ニ、ドウシテモ英國ノ如ク、一億二千萬圓モ衛生ノ方ノ費用ニ投ジテ、其中九千五百萬圓ヲ健康保險ニ投ジテ居ル、之ヲ權威アルモノニスルニハ、此處ニ兩局長ガ居ラシヤルガ、ドウシテモ社會衛生省ト云フヤウナ、立派ナ權威アルモノデナケレバ、此消極的ノ衛生事業ト云フモノハ振興シナイ、殊ニ今醫藥業ノ大問題ニ遭遇シテ居リマスガ、醫者ト藥劑師ト云フ、同じク衛生機關トシテ働ク者ガ大猿ノ間ニアルコトハ、國民ノ衛生上重大ナ影響ノアルコトデアリマスカラ、ドウゾ改善ヲ致シタイト云フコトハ、常ニ

考ヘテ居ルノデアリマス、併シ私ノ考カラ行キマスレバ、ドウシテモ今全國五萬ノ醫師中、二萬ハ内科醫デアリマシテ、矢張藥ニ依ッテ生活ヲシテ居ルノデアリマスルカラ、玆ニ藥劑師トノ利害關係ノ衝突ガ起ツテ來ルノデアリマス、ソレデ今現在アル約二萬ノ藥劑師ニ對シテ、將來ニ於テ根本的ニ生活ノ安定ガ出來ルヤウニ方法ヲ講ジナケレバ、此爭ハ終始絶エヌト思ッテ居リマス、殊ニ今期ノ議會デ藥劑師側ノ方カラ請願書ガ出デ居ル、醫師側カラモ數百萬通出デ居リマス、是ハ一時的ノモノデハナク、必ズ將來大キク湧出ル問題デアリマスルカラ、政府當局ニ於テハ、ドウシテモ此際根本的解決ノ御方針ヲ御示シテ願ヒタイガ、其意思ガアルカドウカ、私ノ考デハ、昔カラドウシテモ藥劑師ヲ造ルト云フコトハ、根本ニ於テ我が日本ノ國情ニ合ハヌト見テ居リマシタガ、是ハ出來タ以上ハ仕方ガナイ、故ニ製藥事業ニ從事スル者ヲ造ルノハ、帝大、專門學校ダケニシテ、藥劑師ヲ造ルコトヲ一時中止スル、今マデノ藥劑師ハ——各府縣ニ醫學校、醫學講習所ヲ設ケテ、二箇年間講習ヲ受ケタナラバ醫者ノ免狀ヲ與レルコトニシテ、未ダ醫者ノ居ナイ我國三千ノ町村ニ差向ケル、或ハ又滿洲、或ハ支那ニ向ッテ差向

ケテ、日支親善ノ爲ニ醫者ヲ利用スル、斯様ニデモシテ國家ガ根本的ノ解決ヲナサナケレバ、是ハ始終此問題ヲ繰返スト思フ、殊ニ今迄ノ醫者ノ習慣ナドカラ言ッテモ、或ハ健康保險ニシテモ、其醫者ヘ診テ貰ヒニ行クノハ、速ニ良イ藥ヲ造ッテ能率ヲ擧ゲテヤル爲メデアル、其健康保險ノ主義ニ感ジテ患者ガ多ク來ルヤウデアリマス、ドウモ今迄ノ習慣カラ、醫者ノ所ヘ診テ貰ヒニ行ッテ、直グニ藥ヲ貰ッテ安心シテ行クト云フコトガ、信念ノ上カラ日本人ハ習慣トナッテ居ル、殊ニ健康保險ナドハサウデアテノ道德ガアル、東洋否世界無比ノ道德デアッテ、或ハ健康保險ノ病人デモ、重症ナラバ三遍モ四遍モ往診ヲシテ、愈、其病人ガ臨終デアルト云フ時ニハ、矢張傍ニ居ッテ親族故舊ト憂フ共ニスルト云フコトガ、日本ノ醫者ノ温情デス、此温情ハドウシテモ私ハ將來ノ日本ノ國情カラ去ルコトハ出來ヌト思フ、斯ウ云フ所カラ見テモ、我國ノ國情ニ於テ、直チニ醫藥分業ト云フコトハ困難デアラウト思ヒマスルカラシテ、法ノ命ズル所ニ依ッテ、藥劑師ニ非ズンバト云フナラバ、是ハ已ムヲ得マセヌケレドモ、サウデナク唯醫者ノ方ヲ嚴重ニ監督スルト云フ

コトデアレバ、今此醫者ト藥劑師トガ犬猿ノ間柄ニナッテ參リマスルト、實ニ種々ノ爭ガ生ジマスルカラシテ、目下ノ所デハ衛生局デヤッテ居ラレマスルガ、將來ハドウシテモ醫藥分業ノ問題ニ對シマスル所ノ根本解決ヲシテ戴キタイト思ヒマスルガ故ニ、之ニハ今ノ衛生局、社會衛生省ト云フヤウナ立派ナモノヲ造ッテ貰ヒタイト云フノハ、サウシナイト我國ノ文明、衛生ガ進歩シナイ、吾等醫者ガソシナコトヲ言フト、世間カラ笑ハレルカラ陰忍スルガ、此主務局タル衛生局ガ土臺デアッテ、是等ノ柱壁ヲ支ヘテ居ル、サウシテ是ガ國家ノ原動力トナッテ居ルノデアルカラ、社會衛生省ト云フモノヲ拵ヘテ、早ク斯ウ云フ問題ヲ總テ一掃シテハドウカ、英斷ヲ以テスレバ、藥劑師、醫者ノ合併問題ノ如キハ解決出來ルモノデアル、病院ニ於テハ必ズ藥劑師ヲ使ヒ、個人ノ開業醫デモ資力アル者ハ御願スル、サウシテ殘ッタ者ハ今言ッタヤウナ方法デ以テ將來ノ憂ヲナクシ、數百萬圓ノ輸入額ニ達スル醫藥用品ニ付テハ、數萬圓ノ補助金ヲヤッテ製藥會社ヲ立テ、ヤルト云フヤウナ、色々ノ方面ニ於テ、今言ッタヤウナ根本的ノコトヲヤッテ戴キタイト思フノデアリマ

ス、ソコデ私ノ大難把ナ質問ハ、社會衛生省ヲ設ケル意思ガアルカドウカ、サウシテ社會局長官ヲ一躍衛生省大臣トスルヤウナコトガ出來ルヤ否ヤ、之ヲ社會局長官ニ御伺致シ、尙ホ衛生局長ニハ、將來醫師ト藥劑師ヲ一緒ニシテ根本解決ヲシテハ如何デアルカト云フコトヲ御伺致シマス

○丹羽政府委員 只今野方君ヨリ非常ニ廣イ見地ニ立ッテ、醫者モ藥劑師モ一丸トナシテ、保健衛生ト云フコトニ力ヲ盡セト云フコトデアリマス、ソレハ所ヲ得ルヤウニ適當ナル方策ヲ講ズル必要ガアルガ、サウ云フコトヲ考ヘル上カラ、社會衛生省ノ如キモノヲ必要ト思フカドウカト云フ御尋デアリマシタ、御尋ノ一々ノ内容ニ付テハ、色御意見ガアルコト、思ヒマスガ、我國ノ國民ノ保健衛生上カラ必要ナル事柄ヲ一省ニ纏メルト云フ御考ニ付テハ、左様ナコトモ非常ニ立派ナ御意見デアルト思ヒマス、唯問題ガ非常ニ大キクナッテ參リマスノデ、私共ヨリ御答申上ゲタノデ御満足ナリ兼ネルカト思ヒマスカラ、御意見ノ點ハ大臣ニ能ク申傳ヘテ置キタイト思ヒマス

○大島政府委員 此醫藥分業ノ問題ハ、極ク簡單ニ申スト、社會狀態及ビ患者ノ便否等ヲ基礎トシテ決スベキ問題デアリマシ

テ、今直チニ之ヲ法制ヲ以テ強制的ニドチラカニ決メテシマフト云フヤウナコトハ、其時機デナイト云フ風ニ考ヘテ居リマスケレドモ、私共ハ醫師ト藥劑師ノ利益ノ能ク調和スルヤウニ、現在ノ制度ノ下ニ於テモ出來ルダケノコトハ致シタイト思ッテ居リマス、例ヘバ先般醫師法改正ニ伴ヒマスル附屬命令ノ改正ニ當リマシテモ、病院或ハ醫師ガ三人以上居リマスル診療所ニ於テハ、藥劑師ヲ置カナケレバナラヌト云フヤウナ規定ヲ設ケマシタリ、或ハ醫師ニ對シテ患者ガ藥劑ノ交付ニ代ヘテ處方箋ノ交付ヲ請求シタ場合ニ於テハ、醫師ハ之ヲ拒ムコトヲ得ズト云フヤウナ規定ヲ設ケマシタノモ、此兩者ノ調和ヲ出來ルダケ見出シタイト云フ趣旨ニ外ナラナイノデアリマス

○久山委員 只今野方委員ノ非常ニ公正ナル御意見ト御希望ヲ拜聽シマシテ、吾々第三者トシテ非常ニ傾聽致シタノデアリマス、之ニ對スル政府委員ノ御答辯ハ、ドウモ私共満足出來ナイノデアリマス、從來ノ經過カラ考ヘテ見マシテ、此醫藥分業ハ、遠ク邇ルト六十年來、稍、法律ノ形態ヲナシテカラデモ、既ニ四十年ヲ經過シテ居ルノデアリマス、此長イ年月ノ間ニ、此問題ノ解決シナイト云フコトハ、私ハ甚ダ遺憾ニ

思フノデアリマス、ドウモ當局ノ逡巡躊躇サレテ居リマスル態度ヲ見マスルト、其處ニ或ハ日本醫師會ノ掣肘ヲ受ケルノデハナイカ、或ハ其他ノ情實ニ依ッテ此問題ガ解決シナイノデハナイカ、サウ云フ風ナ疑ヲ挿マレル餘地ガ澤山アルノデアリマス、此醫藥分業ノ問題ハ、去年今年ノ問題デハナイノデアリマシテ、多年ノ沿革ヲ有ッテ居ル問題デアアルガ爲ニ、一層政府當局ノ御勇斷ニ依ッテ、近キ將來ニ此問題ノ解決スルヤウニ、此上トモ御努力ヲ御願申上ゲタイト思フノデアリマス、先般丹羽社會局長官ノ御答辯ノ中ニ、斯ウ云フ一項ガアルノデアリマス、今日ノ我國ノ醫療狀態、殊ニ開業醫ノ制度ノ如キモノガ存在シテ居リマス、又隨テ國民一般ノ被保險者ノ考ト云フモノガ、何ヲ便利ト考ヘテ居ルカト言ヒマス

制度ノ下ニ、此法律ヲ運用サレルト云フコトガ、ヨリ以上必要デハナイカト思フ、此一點ニ對シテ、將來方針トシテノ社會局長官ノ御意見ヲ拜聽致シタイト思ヒマス

ト云フコトニナリマス、ソレハ餘程ノ大キナ特別ノ扱ト云フコトニ相成ルト思フノデアリマス、本法案ガ提出サレマシテ以來、數回ニ亙ッテ、此被保險者ガ特殊扱ニサレルヤウナコトガアルト云フコトハ困ルト云フヤウナ御話モ既ニ伺ッテ居リマスルガ、私共ハ其點ガ漸ク特殊ニ扱ハレズニ一般ト同ジヤウニ相成ッテ來タヤウナ事柄デアリマスカラ、ソコデ又特別ノ制度ヲシテ、特殊ノ扱ニスルト云フコトニ付テハ、餘程慎重ニ考ヘナケレバナラス、斯様ニ考ヘテ居リマスルノデ、現在ノ制度ヲ以テヤッテ參ラウ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス、然ラバ醫藥分業ニ付テハ將來ドウ思フカ、斯ウ云フコトニ相成ルト思フノデアリマスルガ、初ニ申上ゲマシタ通り、私共ハドウシテ健康保險ノ效果ヲ能ク擧ゲルカト云フ點ヲ能ク考ヘマシテ、漸次ノ改善ヲ之ニ施シテ行ク、其上ニ於テ必要ナル改正ガアレバ、ソレヲ採ッテ以テ行フト云フコトニ致シタイ、ソレデ健康保險ノ立場カラ申シマスレバ、此處ニ醫藥分業ト云フ一ツノ原則ヲ定メマシテ、ソレヲ論ズルト云フコトヨリハ、健康保險ノ效果ガドウシタラ擧ルカト云フコトヲ考ヘマシテ、其上ニ必要ナル改善ヲ施シテ行キタイ、斯ウ考ヘテ、折角其點ニ付キマシ

テハ考究ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマス

○久山委員 只今ノ御答辯ハ頗ル明快デアリマシテ、御答辯ニ對シマシテハ、私彼此レ申上ゲル考ハ持タナイノデアリマス、併シ此御答辯ハ、現在ノ健康保險法ガ、當局ノ御意思ノ通りニ完全ニ行ハレテ居ルカドウカ、言葉ヲ換ヘテ申シマスルト、醫師ノ醫療ノ狀態ガ、果シテ被保險者ノ總テノ満足ヲ得テ居ルカドウカ、此問題ガ私ハ先決問題デハナイカト思フ、サウ云フ方面ガ完全ニ行ハレテ居ル以上ハ、私ハ是レ以上社會局長官ニ多ク申上ゲル必要ハナイト思ヒマス、既ニ多數ノ實例モ他ノ委員諸君ニ依ッテ擧ゲラレテ居ルノデ、此療養ノ實際狀態カラ見マスルト、被保險者ガ無智ナル爲メ、或ハ彼等ガ貧シイ爲ニ、非常ニ差別待遇ヲ受ケテ居ル、斯ウシタ狀態ノ下ニ、更ニ此制度ノ擴張ヲドン／＼御ヤリニナリマス

ト云フト、私ハ當局ノ御考ニナッテ居ルヤウナ結果ヲ見ナクシテ、寧ろ豫期以上ノ非常ナ弊害ガ、其處ニ倍加シテ參ルコトヲ恐レザルヲ得ナイノデアリマス、醫藥分業ノ根本方針ヲ社會局デ御決メニナルト云フコトハ、是ハ困難デアリマセウ、サウ云フ問題ヲ私ハ決シテ註文スル者デハナイノデアリ

ト云フコトニナリマス、ソレハ餘程ノ大キナ特別ノ扱ト云フコトニ相成ルト思フノデアリマス、本法案ガ提出サレマシテ以來、數回ニ亙ッテ、此被保險者ガ特殊扱ニサレルヤウナコトガアルト云フコトハ困ルト云フヤウナ御話モ既ニ伺ッテ居リマスルガ、私共ハ其點ガ漸ク特殊ニ扱ハレズニ一般ト同ジヤウニ相成ッテ來タヤウナ事柄デアリマスカラ、ソコデ又特別ノ制度ヲシテ、特殊ノ扱ニスルト云フコトニ付テハ、餘程慎重ニ考ヘナケレバナラス、斯様ニ考ヘテ居リマスルノデ、現在ノ制度ヲ以テヤッテ參ラウ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス、然ラバ醫藥分業ニ付テハ將來ドウ思フカ、斯ウ云フコトニ相成ルト思フノデアリマスルガ、初ニ申上ゲマシタ通り、私共ハドウシテ健康保險ノ效果ヲ能ク擧ゲルカト云フ點ヲ能ク考ヘマシテ、漸次ノ改善ヲ之ニ施シテ行ク、其上ニ於テ必要ナル改正ガアレバ、ソレヲ採ッテ以テ行フト云フコトニ致シタイ、ソレデ健康保險ノ立場カラ申シマスレバ、此處ニ醫藥分業ト云フ一ツノ原則ヲ定メマシテ、ソレヲ論ズルト云フコトヨリハ、健康保險ノ效果ガドウシタラ擧ルカト云フコトヲ考ヘマシテ、其上ニ必要ナル改善ヲ施シテ行キタイ、斯ウ考ヘテ、折角其點ニ付キマシ

ト云フコトニナリマス、ソレハ餘程ノ大キナ特別ノ扱ト云フコトニ相成ルト思フノデアリマス、本法案ガ提出サレマシテ以來、數回ニ亙ッテ、此被保險者ガ特殊扱ニサレルヤウナコトガアルト云フコトハ困ルト云フヤウナ御話モ既ニ伺ッテ居リマスルガ、私共ハ其點ガ漸ク特殊ニ扱ハレズニ一般ト同ジヤウニ相成ッテ來タヤウナ事柄デアリマスカラ、ソコデ又特別ノ制度ヲシテ、特殊ノ扱ニスルト云フコトニ付テハ、餘程慎重ニ考ヘナケレバナラス、斯様ニ考ヘテ居リマスルノデ、現在ノ制度ヲ以テヤッテ參ラウ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス、然ラバ醫藥分業ニ付テハ將來ドウ思フカ、斯ウ云フコトニ相成ルト思フノデアリマスルガ、初ニ申上ゲマシタ通り、私共ハドウシテ健康保險ノ效果ヲ能ク擧ゲルカト云フ點ヲ能ク考ヘマシテ、漸次ノ改善ヲ之ニ施シテ行ク、其上ニ於テ必要ナル改正ガアレバ、ソレヲ採ッテ以テ行フト云フコトニ致シタイ、ソレデ健康保險ノ立場カラ申シマスレバ、此處ニ醫藥分業ト云フ一ツノ原則ヲ定メマシテ、ソレヲ論ズルト云フコトヨリハ、健康保險ノ效果ガドウシタラ擧ルカト云フコトヲ考ヘマシテ、其上ニ必要ナル改善ヲ施シテ行キタイ、斯ウ考ヘテ、折角其點ニ付キマシ

トシマシテハ、從來ノ慣習ヲ破ッテ、新シイ

トシマシテハ、從來ノ慣習ヲ破ッテ、新シイ

トシマシテハ、從來ノ慣習ヲ破ッテ、新シイ

トシマシテハ、從來ノ慣習ヲ破ッテ、新シイ

トシマシテハ、從來ノ慣習ヲ破ッテ、新シイ

トシマシテハ、從來ノ慣習ヲ破ッテ、新シイ

トシマシテハ、從來ノ慣習ヲ破ッテ、新シイ

トシマシテハ、從來ノ慣習ヲ破ッテ、新シイ

トシマシテハ、從來ノ慣習ヲ破ッテ、新シイ

トシマシテハ、從來ノ慣習ヲ破ッテ、新シイ

トシマシテハ、從來ノ慣習ヲ破ッテ、新シイ

トシマシテハ、從來ノ慣習ヲ破ッテ、新シイ

トシマシテハ、從來ノ慣習ヲ破ッテ、新シイ

トシマシテハ、從來ノ慣習ヲ破ッテ、新シイ

トシマシテハ、從來ノ慣習ヲ破ッテ、新シイ

トシマシテハ、從來ノ慣習ヲ破ッテ、新シイ

マスルガ、他ノ機關ト違ヒマシテ、社會局トシテハ社會立法、即チ社會政策ノ下ノ立法ヲ御研究ニナル立場上、今日此制度方頗ル一方ニ偏シテ居テ、其爲ニ多數ノ被害者ガ現レテ居ル、若クハ現レントシテ居ルト云フ、此一事ニ對シテ今後一層ノ御注意ヲ私ハ喚起致シタイノデアリマス

○丹羽政府委員 只今ノハ御注意デアリマシタガ、御話ノ點ヲ伺ッテ、多少氣付キマシタ點ヲ申述ベテ御參考ニ供シタイト思ヒマス、健康保險法ノ實施ニ付テ、勞働者ガ貧シイヤウナ状態ニアルカラ、差別的ノ待遇ヲ受ケテ、十分效果ヲ擧ゲナイデヤナイカト云フ御言葉モアリマシタガ、ソレハ前々カラ申上ゲマシタヤウニ、健康保險法ノ實施當初ニ於キマシテハ、左様ナ事モアツタカト思ヒマスルガ、今日ニ於キマシテハ、左様ナ點ハ萬々ナイト思ヒマス、併シ醫師デアルカラ、健康保險ノ被保險者デアルト否トニ拘ラズ、サウ云フコトガ絶無トハ限ラナイ、マア醫者ノ所ヘ行クノダカラ、綺麗ナ著物ヲ著テ行カウト云フ心理ガ、社會ニ無イト云フコトヲ私ハ申スノデハナイノデアリマスガ、健康保險法ノ實施上ニ於テ、特ニ左様ナ弊害ガ多イト云フコトハ、今日デハ申サレナクナッテ居ルト、斯様ニ考ヘル

ノデアリマス、尙又弊害ガアルト云フ御示シデアリマシタガ、私共ハ健康保險ヲ實施致シマス上ニハ、改善ヲ要スル點ニ付キマシテハ、注意ヲ致シマシテ改善ヲ致シテ行キタイト考ヘテ居リマス、ソレハ十分熱心ニ其點ヲ考ヘテ居リマスルガ、併ナガラ健康保險ノ實施ガ、成績ガ惡イト云フヤウナコトヲ、若モ世間デ言ハレルナラバ、私ハ玆ニ實際ノ統計等モアリマシテ、其點ヲ一言申上ゲテ置イタガ宜カラウカト、斯ウ思フノデアリマス、ト申スノハ、健康保險實施以來、被保險者ノ死亡率ハ年々漸次低下致シテ居リマス、或ハ婦人デアリマス、產褥熱ノ如キモノガ年々其率ヲ低下シテ居リマス、其他健康保險ガ實施セラレタレバコソ、輕イ病人モ今迄ハ醫者ニ掛ラナカタカモ知レナイケレドモ、今度ハ醫者ニ掛レルト云フコトガアリマシテ、重クナッテ其職業カラ離レルト云フコトモナクテ済ンデ居ル、斯様ナ事實ハ澤山ニアルト思フノデアリマス、ソレハ現在ノ健康保險ノ狀態デアリマスルガ、斯様ナ統計ノ示ス裏ニハ、其處ニ澤山ノ勞働者ノ人達ガ病氣ニナッテ其生活ヲ失ハズ、一家離散ヲスル、職ニ離レルト云フヤウナコトナクシテ済ンダト云フ大事ナ事實ガアルコトヲ、私ハ此際申上ゲ

テ置イタガ宜カラウト思フノデアリマス、中ニハ吾々關係シテ居ル者ノ所ニ態、御蔭デ一家ガ助カタ、一家ガ御蔭デ以テ此重イ病氣カラ助カタ、一家ハ生計モ維持シ、再ビ光明ヲ得テ勞働ニ従事スルコトガ出來タ、誠ニ有難イト云フ感謝狀ヲ送ッテ來ル者サヘ時々アルノデアリマス、是等ノ人々ハ、恐ラク病氣ニナルマデハ、健康保險ノ如キ、斯様ナ制度ガアルト云フコトニ氣ガ付カナカタ人デハナカラウカト思フノデアリマス、病氣ニ罹ッテ見テ、初メテ是ハ有難イト感じタノデ、有難イト思ッテモ中手紙ハ出シテハ呉レナイト私ハ思フノデアリマス、非常ニ感じタ中ノ幾ラカノ人ガ手紙ヲ呉レタト思フノデアリマス、左様ナ事實ガアルコトヲ考ヘマス、今回ノ如キ改正ハ、是ハ是非必要デアルト云フコトヲ、私ハ考ヘナケレバナラナイト思フノデアリマス、御話ノ色々將來ニ互リマシテモ改善ニ努メナケレバナラヌト云フ點ハ、御話ノ通り吾々ハ十分心ニ入レテ努力ヲ致シタイト思ヒマスルガ、右様ノ事情ダケハ、此際御參考ニ申述ベテ置キタイト思フ次第デアリマス

○清水委員 先程野方委員ヨリ社會衛生省ノ設置問題ガアリマシタガ、私モ非常ニ同感デアリマス、何故カト申シマスルト、現在殊ニ醫藥給付ノ問題ニ付キマシテハ、各方面ガ違フ方針ヲ執ッテ居ルノデアリマス、一例ヲ申シマスルト、健康保險ニ於ケル遣方ト、逓信省ノ簡易保險局ニ於ケル健康相談所ノ遣方ハマルデ違ッテ居ル、或ハ醫療利用組合ニ於テモ多少違フカモ知レナイ、サウスルト區々ニヤッテ居リマスルコトハ、一般ノ衛生上ニ於テ不便デス、之ヲドウシテモ統一スルト云フコトニ於テハ、或ハ一省ヲ造ルト云フコトハ非常ニ同感デアリマス、是非政府委員ノ方カラ大臣其他ニ御相談下サイマシテ、其機運ヲ早く造ラシムルヤウニ御盡力ヲ願ヒタイ、又野方委員ガ御醫者様ノ立場トシマシテ、而モ藥劑師ニ同情スルト云フ言葉ニ付テ、私ハ藥劑師デハアリマセヌガ、非常ニ結構ナコト、思ッテ居リマス、是非醫師ト藥劑師ハ互ニ連絡ヲ取ッテ、共ニ社會衛生ノ爲ニ盡シテ貰フコトハ、國家ノ爲ニ利益デス、今日ノヤウニ互ニ相反目シテ、醫師ト藥劑師ガ仇敵ノ如ク争ッテ居ルト云フコトハ、非常ニ國家ノ不利益デス、之ニ付テハ政府當局ニ於キマシテモ、此互ノ諒解ヲ進メルヤウニ、互ニ満足セシムルヤウニ、其策ヲ樹テラレンコトヲ私ハ希望致シマス、丁度逓信省ノ簡易保險局

ノ方が見エテ居リマスルカラ、丁度之ニ關聯致シマシテ、健康相談所ノ問題ヲ今一言ニ言御伺致シタイ、現在私共方見マス、逓信省ノ健康相談所デヤッテ居ル方針ガ一番宜クハナイカ、ソレハ健康ノ相談ニ應ズル、或ハ或程度ノ治療モスルカモ知レヌ、又處方箋ヲ發行シテ藥劑師カラ藥ヲ貰ハシテ居ル、而モ全國ニ百五十何箇所ノ健康相談所ヲ設ケテ居ル、而モ之ヲドシハレルノハ、此逓信省ノ健康相談所デアル、寧ロ私共ハ新シク出來タケ、是ガ一番理想的ニヤッテ居ルト思フノデアリマス、之ニ付テ先ヅ逓信省ノ簡易保險局ノ意見ト致シマシテハ、此健康相談所ノ現在ノ制度方適切デアルト云フ御確信ノ下ニ、之ヲヤッテ居リマスカドウカ、之ヲ繼續スル御考デアリマスカドウカ、之ヲ御伺致シマス

○生田簡易保險局書記官 只今ノ健康相談

所ノ現在ノ組織ニ付テノ私共ノ意見、將來ニ對スル方針ト云フモノヲ御質問デアッタト思ヒマス、御承知ノ通り現在ノ健康相談所ハ、被保險者大衆ノ健康上ノ相談ニ應ズルト云フ目的ノ爲ニ、ソレノ機能ガ樹テラレテ居ルノデアリマス、被保險者ノ中デ相談所ヲ利用スル者ハ年々殖エテ參リマ

シテ、今日ハ約四百萬人ニ垂ントスルノ狀況デアリマスルガ、其九割五分迄ハ既ニ罹病者デアリマシテ、單純ナル健康上ノ相談ノ爲ニ參リマス者ハ、僅ニ五分内外ニ過ギナイノデアリマス、隨ヒマシテ單純ナル健康上ノ相談ニ應ズルダケノ現在ノ機能ガ、果シテ妥當ナモノデアるか否カト云フ點ニ付キマシテハ、私共熱心ナル研究ヲ致シテ、特ニ來所者ノ中ニハ結核患者ガ非常ニ多イノデアリマス、隨ヒマシテ少クトモ此結核罹病者ニ對シマシテハ、現在ノ相談所ノ機能ヲモウ少シ擴大致シマシテ、有效適切ナル施設ヲラシムルヤウニ改善シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○清水委員 今ノ健康相談所ヲ擴大スルコ

トニ於テハ固ヨリ異議ハナイノデアリマス、唯私共聞ク所ニ依リマスルト、醫師會方面ニ於キマシテ、此健康相談所ニ於テ處方箋ヲ發行シテ藥劑師ヲシテ調劑セシムル、所謂醫藥分業ノ行ハレテ居ルト云フコトヲ非常ニ苦シガッテ、サウシテ丁度健康保險同様ニ、之ヲ健康保險ノ醫者ニ囑託セシムルト云フ風ナカラ、簡易保險局トノ間ニ何カ契約ガ出來タトカ、出來ルトカト云フ風ノ話ヲ聞イテ居リマス、果シテ此間ニ契約ガ成立シテ居リマスカドウカ、若シ

契約ガ成立シテ居リマスレバ、其契約内容ニ付テ御伺シタイノデアリマス

○生田簡易保險局書記官 本年二月一日、

日本醫師會長カラ、簡易保險被保險者ニ對シマシテ、健康保險ノ醫療實費ト略々同額ノ醫療料金ヲ以テ、簡易保險ノ相談所ノ來所者ノ中、相談所ニ於テ醫者ノ治療ヲ要スルト認メタル者ニ對シマシテハ、今申シマシヤウナ低額診療ノ途ヲ開キタイ、斯様ナ

中越シガゴザイマシテ、種々考究致シマシタ結果、多數被保險者ノ利益ニナリ、福祉増進上結構デアルト云フ結論ニ達シマシテ、承諾ノ回答ヲ發シマシタ、其内容ハ、診療契約ノ寫ヲ差上ゲテモ宜シイノデアリマスガ、要スルニ診療券ヲ交付致シマシテ、其診療券ヲ健康保險醫ノ所ニ持參致シマスルト、健康保險ノ報酬點數計算規定ニ依リマシテ、一點當リ本年度ハ十五錢、其單價十五錢ト云フモノヲ根據ニシテ、診療報酬點數計算規定其儘ニ診療料金ヲ定メル、但シ其場デ現金デ支拂フ、是ガ骨子ニナッテ居リマス、尙ホ細カイ點ハ種々アリマスガ、若シ御要求ガアリマスレバ寫ヲ差上ゲマス

○清水委員 只今ノ御話デ、矢張私共方聞

イテ居リマス通り、醫師會トノ間ニ契約ガ出來タト云フ御話デゴザイマス、サウシマスト診療券ヲ十五錢デ發行スル、矢張其醫者ニ調劑ヲ求メル、今ノ健康保險同様ニヤルノデゴザイマセウカ、ドウデゴザイマセウカ

○生田簡易保險局書記官 最初ニ御答申上

ゲマシタ如ク、相談所ニ來所致シマシタ者總ベテニ診療券ヲ交付スルノデアリマセヌ、相談所ノ醫師ニ於キマシテ、開業醫ノ治療ヲ必要トスル狀態ニアリト認メタ場合ニ、診療券ヲ交付スルノデアリマスカラ、處方箋ノ發行ニ依リテ治療ノ目的ヲ達シ得ラレルト認メラレル患者ニ對シマシテハ、從來通り處方箋ノ發行ヲ致シテ行クノデアリマス

○清水委員 其醫者ニ參リマシテ診療券ヲ

渡シテ診察シテ貰フ、同時ニ其醫者ニモ矢張調劑ヲセシムル豫定デアリマスカドウデアリマスカ

○生田簡易保險局書記官 御答致シマス、

御質問ノ通りデアリマス

○清水委員 ドウモ私共ガ奇怪ニ思ヒマス

ノハ、健康相談所ダケガ醫藥分業ノ先驅ヲシテ、サウシテ最モ發達シタ最新式ノ方法ト思ッテ喜ンデ居ッタ是ガ、醫師會ノ壓迫ノ爲ニ、却テ改善デナク改惡ダ、改惡ノコト

ヲスルト云フコトニ付テハ、單ニ表面ニ現レタ事實以外ノ、醫師會カラノ壓迫カ何カノ傾向ガアッタノデハナイカ、ドウモ私共ハ折角出來タモノヲ、態、改惡スル必要ハナイノデハナイカト云フコトニ付テ懸念ニ堪ヘナイ、若シ契約ノ内容ニ付テ何カ書類ガアリマスレバ、後程デモ宜シウゴザイマスカラ、御渡シヲ願ヒタイト思ヒマス、私ノ質問ハ是デ打切りマス

○生田簡易保險局書記官 只今ノ御質問ニ關聯致シマシテ少シ申上ゲテ見タイト思ヒマス、御承知ノ通り、相談所ノ機能ハ極メテ局限セラレテ居リマス、隨ヒマシテ數百萬ノ契約者ノ中ニハ、中症度、重症度ノ罹病者ガ非常ニ多イノデアリマス、處方箋ノ交付ノミニ依リマシテ、健康恢復ノ目的ヲ達シ得ラル、モノ、割合ト云フモノハ、略、三割程度デハナイカト思フノデアリマス、隨ヒマシテ今回ノ日本醫師會ノ申出ニ對シマシテハ、種々考究ヲ致シマシタ結果、此中等以上ノ罹病者ニ對シマシテハ、ドウシテモ此種ノ診療契約、乃至自分自ラ其種ノ醫療機關ヲ設備スルニ非ザレバ、健康保險ノ目的ヲ達シ得ナイト認メタノデアリマス、而モ自營ニ依リマシテ斯ノ如キ被保險者診療機關ヲ設備致シマスコトハ、數百萬、

數千萬圓ノ經費ヲ必要トスルノデアリマシテ、今日ノ狀態ニ於キマシテハ容易ニ其實行ヲ期シ得ナイノデアリマス、左様ナ考カラ致シマシテ、現在吾々ハ少シモ日本醫師會ニ抑制ハ致サレテ居リマセヌガ、醫師會方面ノ希望、申越シニ對シマシテハ、之ヲ欣然トシテ受諾致シタ次第デアリマス

○清水委員 私質問ヲ打切リ積リデゴザイマシタガ、今政府委員カラ御話ガアリマシタカラ、今一言御許シヲ願ヒマス、只今ノ御答辯ニ依リマシテ、能ク分リマシタガ、併シ醫藥分業ト云フモノニ付キマシテ、悉ク藥ハ藥劑師カラ調劑スルト云フノデハアリマセヌ、詰リ程度ノ問題デス、應急手段ニ於テ、ドウシテモ醫者カラ調劑シテ貰ハナケレバナラヌヤウナ藥モアリマス、之ニ付テハ世界何處ニ於テモ醫者ノヤルコトヲ許シテ居リマス、醫藥分業ト云フモノハ、家ヘ持ッテ歸ッテ飲ム藥ニ付テハ、寧ロ専門ノ藥劑師ニ調劑セシメルノガ宜シイト云フノガ、醫藥分業ノ建前ニナッテ居リマス、外國ノ立法ヲ見マシテモ、農村ノ如キハ何處ノ國デモヤッテ居リマス、藥劑師ノ居ラザル所ハ、醫藥分業ハシテ居リマセヌガ、苟モ藥劑師ノ居ル所デハ、家ニ持チ歸ッテ飲ム程度ノ藥ハ、現在何處ノ國デモ醫藥分業

ハ行ハレテ居ルノデアリマス、故ニ家ニ持チ歸ッテ飲ム程度ノモノ、何處ノ藥劑師カラデモ貰ヘル程度ノ藥ニ付テハ、今迄ノ規定デ處方箋ヲ發行シテヤラシムルコトガ、折角出來タ健康保險相談所ノ趣旨ニ適フト思フノデアリマス、若シ契約ガ成立シテ居ラスト云フナラバ、サウ云フ點ヲ御考慮下サイマシテ契約下サランコトヲ私ハ希望致シマス、之ヲ以テ私ノ質問ハ終リマス

○守屋委員長 委員長カラ聽キマスガ、契約ハ終ッタノデハアリマセヌカ

○生田簡易保險局書記官 四月一日カラ實行スルコトニシテ、既ニ遞信大臣ノ御同意ノ下ニ、簡易保險局長ト日本醫師會長トノ間ニ二月二十六日調印ガ終リマシタ

○守屋委員長 此際御相談致シマスガ、此委員會ニ懸ッテ居リマスニ改正法律案ニ付テノ質問ハ、此程度デ濟ンダノデアリマスカ、外ニ質問ナサル方ハアリマセヌカ——ナケレバ此程度デ打切りタイト思ヒマスガ、御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○守屋委員長 皆様御異議ナイヤウデアリマスカラ、此程度デ打切ルコトニ致シマス、ソレデハ本日ハ是ニテ散會致シマス、次會ハ公報ヲ以テ御知ラセ致シマス

午後三時散會